

四国横断自動車道  
吉野川渡河部の環境保全に関する検討会  
第五回環境部会

【 参考資料 】

西日本高速道路株式会社

四 国 支 社

平成27年2月24日

みち、ひと…未来へ。



---

---

## ④鳥類調査（速報） 補足資料

---

---

### ■調査実施日

- ・飛翔状況調査：平成26年9月9日
- ・生息状況調査： //
- ・休息状況調査： //

# 鳥類調査の結果(速報)

## 飛翔状況調査 ～調査方法と調査実施日～

橋梁の存在により懸念される、シギ・チドリ類の飛来状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- ・橋梁の存在に伴う、鳥類の飛翔状況の変化

### ■監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	飛翔状況調査
橋梁の存在による飛翔状況の変化	直接的な影響把握	吉野川渡河橋計画線上	○

### ■調査内容及び調査時期

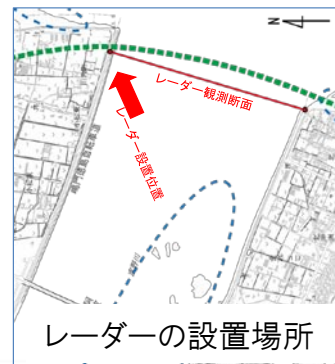
工事区分	調査内容	時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	飛翔状況 調査 種名,個体数,飛翔 高度※1,飛翔経路	年4回 ・春の渡りピーク日①：4月22日頃 ・春の渡りピーク日②：5月2日頃 ・秋の渡りピーク日：9月の大潮の日※2 ・冬の越冬期：1月の大潮の日※2 ○干潮の前後の時間帯に実施※3

- ※1：飛翔高度は、目視観察と測量器やレーダー等を用いて計測する。
- ※2：調査日は、潮の干満が大きい大潮の日とする。(干潮時に干潟が広く干出する日)
- ※3：調査時間帯は、シギ・チドリ類の採餌行動と飛翔行動が活発になる干潮前後の時間帯とする。

### ■調査方法



レーダーの設置状況



レーダーの設置場所



測量器観測の状況

飛翔状況調査

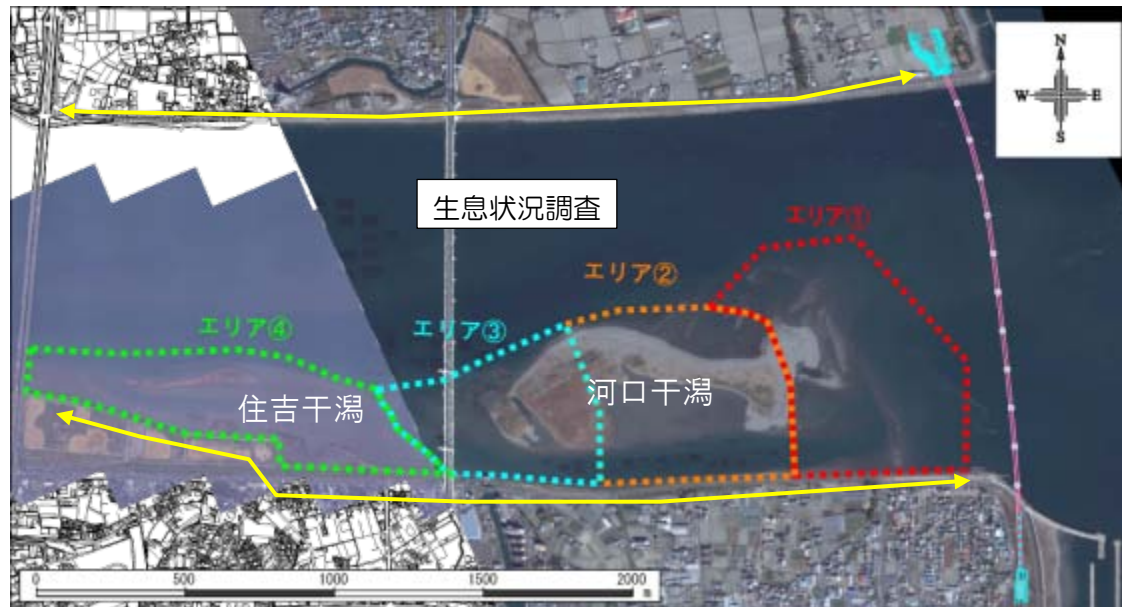
# 鳥類調査の結果(速報)

## 生息状況調査 ～調査方法と調査実施日～



橋梁の存在により懸念される、シギ・チドリ類の飛来状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- ・河口干潟・住吉干潟における鳥類の出現状況の変化
- ・日本全国及び徳島県（吉野川河口）におけるシギ・チドリ類の出現状況の変化



### ■監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	生息状況調査	
			現地調査	既往データによる調査※1
河口干潟・住吉干潟の出現状況	直接的な影響把握	河口干潟～住吉干潟：エリア1～4※2	○	—
日本全国および徳島県(吉野川河口)におけるシギ・チドリ類の出現状況	自然変動の把握	—	—	○

※1：環境省モニタリングサイト1000など、シギ・チドリ類調査の結果から日本全体と吉野川河口のシギ・チドリ類の動向を把握する。

### ■調査方法



鳥類の観測状況

### ■調査内容及び調査時期

工事区分	調査内容	時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	生息状況調査 種名,個体数,行動※2	年4回 ・春の渡りピーク日①：4月22日頃 ・春の渡りピーク日②：5月2日頃 ・秋の渡りピーク日：9月の大潮の日 ・冬の越冬期：1月の大潮の日 ○干潮の前後の時間帯に実施※3

※2：干潟がシギ・チドリ類の餌場環境として機能しているか、採餌行動にて確認する。

※3：調査の時間帯は、シギ・チドリ類の採餌行動をとる干潮の前後に調査する。





# ■ 鳥類調査の結果(速報)

## 休息状況調査 ～調査方法と調査実施日～

橋梁の存在により懸念される、シギ・チドリ類の飛来状況の影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- ・シギ・チドリ類のねぐらにおける休息個体数の変化



### ■ 監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	休息状況調査
			シギ・チドリ類のねぐらにおける休息個体数の変化

### ■ 調査内容及び調査時期

工事区分	調査内容		時期・頻度
事前調査 工事中調査 事後調査	休息状況調査	種名,個体数	年4回 ・春の渡りピーク日①：4月22日頃 ・春の渡りピーク日②：5月2日頃 ・秋の渡りピーク日：9月頃 ・冬の越冬期：1月頃 ○満潮の前後の時間帯に実施※1

※1：満潮の前後にねぐらで休息しているシギ・チドリ類を調査する。

### ■ 調査方法



ねぐら周辺で、シギ・チドリ類の休息状況を目視観察する。

# ■ 鳥類調査の結果(速報)

## 生息状況数調査 ～調査結果(全鳥類)～



### ■ 区域別確認個体数 (全鳥類)

個体数調査	区域								総計
	a：干潟					b 羽北°ア	c 小松海岸	他	
	I7A4	I7A3	I7A2	I7A1	小計				
1回目	25	31	48	54	158	130	14	3	305
2回目	14	78	80	20	192	126	3	10	331
3回目	55	68	142	34	299	59	43	7	408
4回目	78	64	137	22	301	36	46	4	387
5回目	71	7	86	92	256	21	5	7	289

### ■ 干潟における採餌個体数 (全鳥類)

個体数調査	区域								総計
	a：干潟					b 羽北°ア	c 小松海岸	他	
	I7A4	I7A3	I7A2	I7A1	小計				
1回目	7	18	14	0	39	0	7	3	49
2回目	7	35	26	0	68	2	1	0	71
3回目	43	16	52	21	132	2	0	1	135
4回目	41	2	77	6	126	3	7	2	138
5回目	13	5	23	8	49	2	5	3	59

### ■ ねぐらにおける休息個体数 (全鳥類)

個体数調査	区域								総計
	a：干潟					b 羽北°ア	c 小松海岸	他	
	I7A4	I7A3	I7A2	I7A1	小計				
1回目	14	6	18	0	38	103	0	0	141
2回目	3	39	48	17	107	107	0	2	216
3回目	6	51	90	8	155	51	43	6	255
4回目	36	60	55	10	161	31	39	2	233
5回目	56	1	61	10	128	14	0	3	145

# ■鳥類調査の結果(速報)

## 生息状況調査 ～調査結果(シギ・チドリ類のみ)～



### ■区域別確認個体数(シギ・チドリ類)

個体数調査	区域								総計
	a:干潟					b 人工海浜	c 小松海岸	他	
	I/A4	I/A3	I/A2	I/A1	小計				
1回目	9	0	0	0	9	101	7	0	117
2回目	5	0	0	0	5	101	0	3	109
3回目	37	4	56	19	116	43	43	1	203
4回目	39	0	71	10	120	29	45	2	196
5回目	3	4	11	75	93	13	3	3	112

### ■干潟における採餌個体数(シギ・チドリ類)

個体数調査	区域								総計
	a:干潟					b 人工海浜	c 小松海岸	他	
	I/A4	I/A3	I/A2	I/A1	小計				
1回目	1	0	0	0	1	0	7	0	8
2回目	5	0	0	0	5	1	0	0	6
3回目	37	4	38	19	98	1	0	1	100
4回目	35	0	71	6	112	3	6	0	121
5回目	3	4	11	5	23	0	3	0	26

### ■ねぐらにおける休息個体数(シギ・チドリ類)

個体数調査	区域								総計
	a:干潟					b 人工海浜	c 小松海岸	他	
	I/A4	I/A3	I/A2	I/A1	小計				
1回目	8	0	0	0	8	100	0	0	108
2回目	0	0	0	0	0	97	0	0	97
3回目	0	0	18	0	18	41	43	0	102
4回目	4	0	0	0	4	26	39	2	71
5回目	0	0	0	0	0	13	0	3	16

# ■ 鳥類調査の結果(速報)

## 調査結果まとめ



今回の鳥類調査の結果から9月の昼のシギ・チドリ類についてまとめると

- ①満潮頃は人工海浜で休息し、潮が引いてくると干潟で採餌、もしくは人工海浜と小松海岸で休息する。
- ②飛翔状況調査では上記の行動に伴う移動の状況を把握し、結果、右岸部の2m以下を主に飛翔することを確認した。
- ③満潮後の上げ潮に河口干潟で群れて飛翔する個体(ダイゼン)が多いことから、再び人工海浜のねぐらに休息に戻るため、群れを形成していたと考えられる(鳥の習性)。

